

大会要項

大会名の
開催日時
主催者
主会場
(昨年度実績)

協賛

協賛
参加資格

試合方法

審判規定

組み合わせ

参加料
表彰

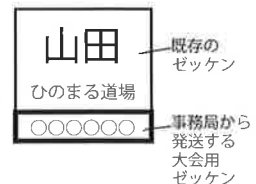
参加申込

応急手当
代表者会議
参加上の注意

その他

第6回スポーツひのまるキッズ中国小学生柔道大会
少年柔道の発展と大会を通じての相互の交流、親睦をはかるとともに、親子の絆をこれまで以上に深めることを目的とする。
平成27年12月13日(日)午前8時開館、午前9時30分開会式(予定) (前日練習会 12月12日(土))
キリンビバレッジ周南総合スポーツセンター(山口県周南市大字徳山427番地)
一般社団法人山口県柔道協会、一般社団法人スポーツひのまるキッズ協会
周南市柔道協会、株式会社ジャパンスポーツコミッション
公益財団法人全日本柔道連盟、中国地区柔道連盟、山口県、公益財団法人山口県体育協会、周南市、周南市教育委員会、
公益財団法人周南市体育協会、徳山商工会議所、新南陽商工会議所、KRY山口放送、シティーケーブル周南、中国新聞防長本社、読売新聞西部支社、
毎日新聞社、共同通信社、日本女子柔道倶楽部、e J u d o
フジタ工業株式会社、株式会社栄住産業、大塚製薬株式会社、NEC、株式会社グルマンディーズ、コンドルタキシーグループ文化厚生事業団、
塩谷建設株式会社、セイコーホールディングス株式会社、株式会社バスクリン、株式会社ビーベースポーツ、ミズノ株式会社、株式会社フォトクリエイト、
株式会社エスアイエス、有限会社イトダネーム、株式会社オンス・コンフィアンス、好麒麟株式会社、原印刷株式会社、株式会社デンタルケア、
株式会社ステープルマン・バーチャワークス、Man to Man株式会社、株式会社春(以下昨年度実績)山田石油株式会社、マルキュウグループ、
株式会社はんど、株式会社ジー・テイスト、Oro-Gio、オナガネジャパン株式会社、山口銀行、トヨタカローラ株式会社、三笠産業株式会社、
徳機株式会社、株式会社東映コミュニケーションズ(順不同)
周南市母子保健推進協議会(昨年度実績)
(1) 全日本柔道連盟に2015年度登録済みの小学1年生から6年生までの男女(最大900名)
(2) 各所属団体にスポーツ安全保険等に加入している者。(大会期間中も保険有効期間が有効であることを必ず確認すること。)
*主催者は試合中の怪我について応急処置を施す。参加者は各自で加入するスポーツ安全保険の保険証、
もしくはコピーを必ず持参すること。(前日練習会も同様)
(3) チャレンジマッチ参加者は柔道を始めて1年未満であること。また、必ず道場指導者に相談し、試合に出場できる最低限の技術(特に受け身)を
習得していることを確認すること。
(4) 大会出場中の映像・写真・記事・氏名・記録等のテレビ・ビデオ・新聞・雑誌・インターネット・広告物等の掲載を了承すること。
学年別の個人戦とし、トーナメントで行う。各学年の階級(性別、体重の区分)については、次のとおりとする。

●階級について
(1) 1年生～3年生は男女混合の2階級(軽量級・無差別)。振分方法は申込時の体重をもとに、約1/2のクラスに振り分ける。
*希望者は体重に関わらず、無差別への参加を可能とする。エントリーから成長分の体重増加を見込み、余裕をもってエントリーすること。
(2) 4年生～6年生の体重区分は次による。
●4年生女子 軽量級・35kg、無差別
●4年生男子 軽量級・40kg、無差別
●5年生女子 軽量級・40kg、無差別
●5年生男子 軽量級・45kg、無差別
●6年生女子 軽量級・45kg、無差別
●6年生男子 軽量級・50kg、無差別
*軽量級に値する選手の無差別へのエントリーは可能とする。
*軽量級中込者の減量は禁止とする。エントリーから成長分の体重増加を見込み、余裕をもってエントリーすること。
(3) チャレンジマッチ参加者は事務局が決定した対戦相手(2名)と試合を行う。
*なお参加者の状況次第で同じ地域や同じ道場での対戦となる場合がある。
●計量について
(1) 1年生～3年生までの選手は、試合場に設けられたチェックポイントにおいて、当人の第一試合開始前に計量を行う。申込時の申請体重より3kg
を超えている選手は、試合を行うことは出来るが失格扱いとなり、勝敗に関わらず相手選手が次の試合には進むこととなる。
(2) 4年生～6年生の選手は、試合場に設けられたチェックポイントにおいて、当人の第一試合開始前に計量を行う。規定体重オーバーの際は、当人の
第一試合を行うことは出来るが失格扱いとなり、勝敗に関わらず相手選手が次の試合には進むこととなる。
*計量は、当人の第一試合時に、試合場内のチェックポイントにある体重計にて行う。男子は柔道衣の上衣は脱ぐ。女子はTシャツとし、柔道衣の下穿
きは男女共着用したままとする。(柔道衣分の500gオーバー分まで認める。)
*各学年とも無差別に関しては当日計量を行わない。
(3) 予備計量は行わない。
*チャレンジマッチ参加者は計量はいりません。
(1) 国際柔道連盟試合審判規定及び「少年大会申し合せ事項」を適用する。※2014.2.14「JF審判規定の全柔道導入について」による。
(2) 試合時間は2分間とし、トーナメント方式で行う。
(3) 勝敗の決定基準は「一本」「技あり」「有効」「僅差」「判定」とする。「僅差」とは、双方の選手間に技による評価(技あり・有効)がない、又は同等の場合、
「指導」数が2以上あった場合に少ない選手を「僅差」による優勢勝とする。1差であれば旗判定で勝敗を決定する。(GSは行わない)
(「指導」数によって勝敗が決する例=0対2、2対3、1対3)
(「指導」数に差が出て判定になる例=0対1、1対2、2対3)
12月3日(木) 予定(ホームページ上で発表 URL: <http://www.hinomaru-kids.jp/>)
*チャレンジマッチ参加者は事務局で対戦相手を決定。1人2試合行う。
3,000円/1名(税込)
各学年の優勝・準優勝・第3位(2名)並びにその保護者を表彰する。
*チャレンジマッチは全出場選手に賞状を渡して表彰する。
平成27年9月14日(月)～11月6日(金)
指導者の了解のもと、所定のインターネット登録にて、各選手の保護者が行うものとする。
先着順とし、参加限度数を超えた時点で受付終了とする。なお、申込手順は別添を参照のこと。
大会エントリーURL: <https://m1.members-support.jp/JSC/>
問い合わせ先 大会のお申込方法につきましては、しゅくみねと株式会社へ
フリーダイヤル 0120-493-269または、03-6416-3391(平日10:00～17:30)
大会の内容や会員特典など、申込方法以外は、
(一社)スポーツひのまるキッズ協会へ TEL03-6809-5615
お支払方法 イベント参加費のお支払いは、コンビニ決済、クレジットカード決済、ペイジー決済からお選びいただけます。
※入金された参加費は理由のいかなる場合でも返金致しません。
主催者は、試合中の怪我について応急処置を施す。
代表者(道場指導者)会議は大会当日8時45分よりカルチャールームにて行う。
(1) 会場への入場は入場パスを持っている者だけに制限する。なお、入場パスの発行は以下の通りとする。
①選手、②指導者(監督・コーチ)、③保護者
選手1名に対し、指導者に1枚、保護者に1枚。ただし、指導者用入場パスは各道場最大3枚までとする。
(2) 当日の開館は8時ですが、主催者の指示に従うこと。
(3) 持ち物には必ず記名し、貴重品は各参加団体に責任をもって管理すること。
(4) 健康に不安のある人は、保護者・道場指導者などで検診し棄権すること。
(5) 競技の特性上、責任ある者が付添い、引率者(指導者もしくは保護者)がいない場合は出場を認めない。
(6) 皮膚真菌症(トンスラズ感染症)について、発症の有無を各所属の責任において必ず確認すること。感染が疑わしい、もしくは感染が判明した選
手については、迅速に医療機関において、的確な治療を行うこと。選手に皮膚真菌症の感染が発覚した場合は、大会への出場が出来ない場合もある。
(7) 脳震盪について
①大会前1カ月以内に脳震盪を受傷した者は、脳神経外科の診察を受け、出場の許可を得ること。
②大会中、脳震盪を受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする。
(なお、至急、専門医(脳神経外科)の精査を受けること。)
③練習再開に際しては、脳神経外科の診断を受け、許可を得ること。
(8) 選手は大会事務局から発送する大会用ゼッケンを既存ゼッケンの下部に縫い付けること。
(9) 試合会場への入場の際、大会用ゼッケンを選手入場パスとしてチェックするため、縫い付けていない者は出場を認めない。
その際、大会と並行して参加選手、保護者を対象としたコンテストやクリニックを開催する。
②選手家族を対象に、生後6カ月から未就学児童を預かる託児所を会場内に設置する。
③ゴミは各自にて必ず持ち帰り、会場美化に努めること。
④大会全般に関する問い合わせは、大会事務局まで。 TEL 03-6809-5615



免責事項

- 主催者は大会開催中の事故、傷病等の応急処置を行う。なお各道場にて必ず全日本柔道連盟への選手登録、申請を行い、別途、スポーツ安全保険に加入していることを確認のうえ参加すること。
- 指導者、保護者、同伴者についてもスポーツ安全保険への加入、または自己の責任において大会に参加すること。
- 大会会場への往復中の事故・地震・風水害・降雪・事件については、主催者は一切責任を負いません。交通安全には十分注意のうえ、ゆとりを持って行動すること。また諸事情により大会が中止となつた際の準備、移動などに関わる費用については、主催者は責任を負いません。
- 主催者は、個人情報の保護法令を遵守し、参加者の個人情報を取り扱う。
①主催者もしくは委託先から申し込み内容に関する確認連絡をすることがある。
②大会参加者へのサービス向上を目的とし、参加案内、関連情報の通知、その後のイベント案内に利用することがある。
- 申込者は大会開催中の映像・写真・記事・記録・参加選手の氏名、年齢、住所(都道府県名、市町村名、所属団体名)等が大会パンフレット、大会記録集、新聞、雑誌等の印刷物及び、テレビ、インターネットへ使用されることを事前に承知すること、また掲載権と肖像権は主催者に帰する。
- 申し込み受付後の参加費は返金いたしません。過剰入金、重複入金の場合の超過分は返金いたしません。また、自然災害等で大会がやむなく中止になった場合も同様に返金いたしません。
- 申込み手続きに関する手数料は各自で負担ください。
- 主催者は上記の申込規約の他、各大会規則に沿って開催する。